

越ヶ谷小学校家庭学習のお願い

家庭学習とは、「宿題＋自主学習」のことです。まずはいい字でしっかりと宿題に取り組ませてください。終わったらすぐにランドセルに入れる習慣をつけさせましょう。提出までが宿題です。学年に応じた時間前に宿題が終わったら、自主学習に取り組ませましょう。「自分で自分のために学習する」習慣は大切です。

各学年 家庭学習 目安時間

1年生…20分程度	2年生…30分程度
3年生…40分程度	4年生…50分程度
5年生…60分程度	6年生…70分程度

☆家庭学習を始める前に…

家庭学習をする約束を決めて、学習する習慣を身につけさせましょう。

① 勉強を始める時刻を決めさせる。

- ・生活のリズムに合わせて学習を始める時刻を決めさせる。(一緒に相談して決める。)
- ・学年×10分＋10分を目安に、その時間は集中して取り組めるようにさせる。

② 集中できる環境をつくる。

- ・勉強をする場所の整理整頓をさせる。
- ・学習用具をしっかりと揃えさせる。(学習を始める前に必ず鉛筆は削らせる)

③ 家庭学習の計画を立てさせる。

- ・まずは宿題から取り組ませるために連絡帳を見て、何から始めるか考えさせる。(何がどれくらいかかるかで考えるとよい)

☆家庭学習が始まったら…

集中して取り組める空間を確保してあげましょう。

① 決めた時間は他のことをさせない。

- ・「ながら勉強」をさせない。(テレビを消すなど)
- ・スマホやゲームをさせない。

② よい姿勢で学習させる。

- ・ひじをつかずに、背筋を伸ばして学習をさせる。

③ わからないものは調べさせる。

- ・教科書やノート、辞書などを使って自分で調べさせる。学年に応じて教えてあげてもいい。

☆家庭学習が終わったら…

たくさん会話をして褒めましょう。

① やったことを褒める。

- ・「字がきれいに書けたね。」「自分から進んでできたね。」「集中してできたね。」など褒めてあげる。

② 一緒に会話をする時間をとる。

- ・読み聞かせをしてあげる。(特に低学年)
- ・学校であったことを話題にする。
- ・ニュースや新聞の内容について一緒に話し合う。

「音読」「読書」「漢字練習」「計算練習」等の宿題を実態に応じて出していきます

音読

表現力の育成や内容の正確な理解につながります。何度も読む練習をしていくと、さらに読解力が高まります。4年生からは場合に応じて宿題として出します。

読書

1～3年生は100冊、4年生・8000ページ、5年生・9000ページ、6年生・10000ページを推奨しています。

漢字練習

その学年で習得しなければならない漢字を筆順や形に気をつけて繰り返し練習します。

計算練習

整数、小数、分数の四則計算を中心に、教科書やドリルの問題を何度も繰り返し計算します。途中の計算は消さずに残しておきます。繰り返し計算することで算数の基礎的な力が確実に身につきます。

自主学習の内容例

1・2年生

まずは、きれいな字で、筆順や文字のバランスを意識して宿題を中心に取り組むようにしましょう。自主学習は時間に余裕があるときに取り組ませて下さい。

国語

①視写する

教科書や詩をていねいに書き写す。

②日記を書く

今日あった出来事を「いつ・どこで・だれが・だれと・何をして・どう思ったか」を意識して書く。

③言葉あつめ・言葉あそび

「あ」のつく言葉を集めてノートに書いたり、しりとりや言葉あそびをつくったりする。

④漢字ドリル

習った漢字を単語で練習したり、送り仮名に気をつけたりして、繰り返し練習する。

算数

①自分で問題を作る

習ったことを使って問題を作り解く。(お家の人に解いてもらう)

②繰り返し計算をする

10になるたし算を考えたり、かけ算九九を書いたり、基礎となる計算を繰り返し解く。

他教科

①生き物調べ

身の回りの植物や虫など観察したり、図鑑で調べたりしてまとめる。

②鉄棒・なわとび練習

できる技を増やしたり、跳んでいる時間を長くしたりして体力をつける。また、出来るようになったらポイントをまとめる。

③体づくり運動

かえる倒立、ブリッジ、柔軟など、体の基礎となる力を身につける。時間や回数を記録しておく。

④お手伝い

お家のお手伝いを積極的に行い、はたらく楽しさを感じる。お手伝いの中にもこれからの学習に繋がることがいっぱいある。

3・4年生

国語

①視写する

教科書や詩をていねいに素早く書き写す。

②日記を書く

今日あった出来事を「いつ・どこで・だれが・だれと・何をして・どう思ったか」と主語・述語・修飾語を意識して書く。

③国語辞典・漢字辞典の活用

わからない言葉や漢字を辞書で引いてノートに書く。また、同じ部首の漢字を集めたり、同類語や反対語を集めたりする。

④作品や物の紹介・作品作り

読んだ本や身近にある物の魅力を伝える紹介文を書く。また、自分で考えた詩や俳句、物語などを書く。

算数

①自分で問題を作る

身近な事柄を取り入れた問題を作り解く。(お家の人に解いてもらう)

②繰り返し計算をする

計算ドリルを繰り返し解く。

③教具を使った作図

三角定規や分度器、コンパスを正しく使って模様をかくたり、作図したりする。

他教科

①自然を観察する

身の回りの植物や虫などの相違点を観察したり、天気や気温の変化を観察したりする。

②地図記号や都道府県名を覚える

地図記号や都道府県の名前を覚える。都道府県名は漢字で覚え、場所も覚えるようにする。

③ニュースや新聞から考える

ニュースでやっていたことや新聞で気になった記事を切り抜いて、自分で考えたことを書く。

④授業の復習

授業で大切だったことをもう1度まとめなおす。

⑤体力の向上

ブリッジや倒立、柔軟、鉄棒や縄跳びなど、体力向上のために行う。時間や回数、上達のポイントを記録しておく。

⑥ローマ字の学習

50音の練習や単語を大文字、小文字に気をつけて練習する。

⑦音楽練習

リコーダーや楽譜を読む練習をする。

5・6年生

国語

①視写する

時間を決めて、ていねいに素早く書き写す。

②日記を書く

今日あった出来事を主語・述語・修飾語を意識し表現を工夫して書く。「(楽しかった)」を使わない、「○○のような」などを使って表現する)

③国語辞典・漢字辞典の活用

四字熟語や慣用語、ことわざについて、意味を調べて日常生活で使えるように例文を書く。

④作品や物の紹介・作品作り

読んだ本の紹介文や自分で考えた詩や俳句、物語などを書く。(擬音語や擬態語、情景描写、倒置法や繰り返しなどを使い、表現を工夫する。)

算数

①自分で問題を作る

身近な事柄を取り入れた問題を作り解く。

②繰り返し計算をする

計算ドリルを繰り返し解く。

③教具を使った作図

三角定規や分度器、コンパスを正しく使って様々な図形や拡大図、縮図を作図したりする。

他教科

①自然を観察する

植物や虫など相違点を観察したり、分類したりする。興味を持った身の回りの自然現象について調べる。

②世界の国名や場所を覚える

世界の国名や場所とともに、国旗について調べる。

③歴史についてまとめる

歴史上の人物や事柄について詳しくまとめる。

④ニュースや新聞から考える

ニュースでやっていたことや新聞で気になった記事を切り抜いて、自分で考えたことを書く。

⑤授業の復習

授業で大切だったことをもう1度まとめなおす。

⑥体力の向上

ブリッジや倒立、柔軟、鉄棒や縄跳び、筋トレなど、体力向上のために行う。時間や回数、上達のポイントを記録しておく。

⑦ローマ字・英単語の学習

50音の練習や単語を大文字、小文字に気をつけて練習する。教科書に出てきた単語を練習する。

⑧家庭科の学習を生かす

料理や裁縫など学んだことを家庭でも実践する。